

## ご挨拶

謹啓 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度 2021 年 11 月 6(土)・7 日(日)に、第 7 回日本心臓リハビリテーション学会九州支部地方会を開催させて頂くこととなりました。若輩ながら大会長を務めさせて頂けることを大変光栄に存じ、皆様には心より感謝申し上げます。

本来は現地開催にて皆様とお顔を合わせたかったのですが、コロナ禍であっても多くの方々にご参加頂きますようにと WEB 開催といたしました。

今回のテーマは「心へ届ける心臓リハビリテーション～時間・空間を拡げるアプローチ～」といたしました。我々心臓リハビリテーションに携わるすべてのスタッフは心疾患患者さんの療養の過程において急性期から回復期・維持期と関わっていきますが、疾患の一つの Phase に留まらず Stage の進行に伴い啓発と予防、疾病管理、心臓移植や緩和ケアまで、常にアプローチを変えながら長期にわたり患者に寄り添う姿勢が必要とされます。

また療養の場は急性期病院から連携・回復期病院やクリニック、在宅医療や介護の現場へと広がっていきます。患者さんの Stage と居場所に依拠して心臓リハビリテーションの在り方も柔軟に変容させ、その間を繋ぐ移行期ケアも重要とされます。

コロナ禍で外出が制限されリハビリも休止せざるを得ないジレンマもありましたが、人と繋がることの大事さを再認識し、在宅医療や遠隔医療の発展、IT を駆使した患者サポートの有り方など、医療現場での様々な工夫と発展に繋がっていると実感しています。

これからも心臓リハビリテーションの概念が様々な現場で生かされていくことを願い、運動療法や心不全の移行期ケア、行動変容に繋げるための行動経済学やヘルスリテラシー、Destination Therapy や緩和医療を考えるシンポジウムなども企画しました。

多職種の様々な視点や知見を盛り込み、心臓リハビリテーションの発展に役立つ地方会となるよう尽力いたしますので、より多くの皆様にご参加いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

謹白

第 7 回日本心臓リハビリテーション学会九州支部地方会  
会長 浅香 真知子  
佐賀大学医学部 循環器内科